心の輪31R

『スダチの苗木』という資料を通して，「父母の愛情」について考えを深めました！

私のお父さんは単身赴任で，東京で働いてくれている。都会での生活や家事なども全部自分でやらないといけないから，とても大変なのに，家族のために働いてくれている。いつも私はお父さんに偉そうに言ったりするけど，今日の授業を受けて，もっと感謝しようと思った。

小学生の頃は，そんなに両親や祖父母たちが頑張っているのも知らずに，わがままばかり言っていたが，中学生になって人の気持ちが分かるようになり，家族が今まで僕のために頑張っていたことを知った。今回の道徳で，自分のできる恩返しをしていこうと思った。

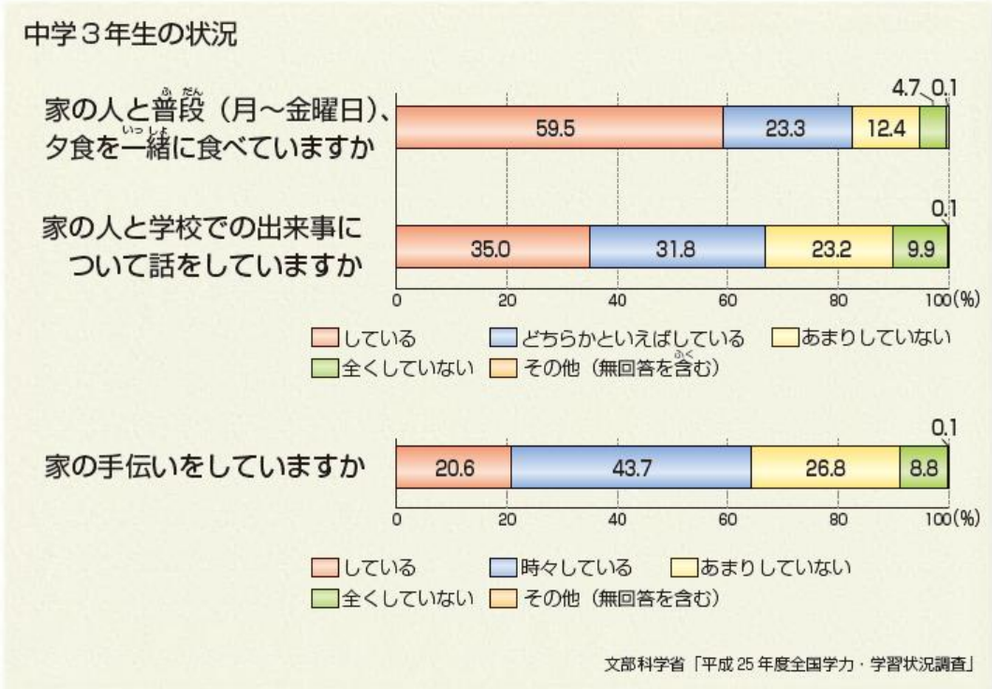
あの動画を見て，優しくしてもらった分だけ返さないといけないなと思う。防犯ブザーを夜になっても作ってくれるという，あの優しさが一番心に残った。親の優しさは返さないといけないけど，返しきれないと思う。だから，せめて最後まで一緒にいてあげたいなと思った。

お父さんやお母さんがどんなに嫌いでも，裏で頑張ってくれている。時々，腹の立つこともあるけど，心は子想いの優しい親だということを忘れない。これからは，親と過ごした時間を大切にしていきたい。

動画に出てきたお父さんと主人公，どちらの気持ちも考えながら見ると，他の人が言っていた『親の心子知らず』という言葉と結びついた。お父さんが何度も「ごめん」と謝っているのが印象に残った。

この動画も話もお父さん中心でしたが，両親共に感謝しています。両親の言うことは正しいけど，よく反抗してしまうので，「また傷つけたな」とか，「ストレス溜めてしまったな」とか思ってしまいます。ですが，自分のことを思ってくれないと，そんなことをしてくれないので，いつか機会があれば，思いを伝えられたらなぁと思います。今回，道徳をして，また改めて自分の態度を見つめ直そうと思います。

家庭でのコミュニケーション



文部科学省資料
『私たちの道徳』（P.182）より引用

鉄拳のパラパラ漫画に感動しました。徹夜で防犯ブザーを作っていた場面があったけど，私がクリスマスにもらったパズルを作れなくて困っていたときに，父と母が徹夜でパズルを作ってくれました。普段は気付かないけど，感謝することばかりです。

色々な所で，自分のために頑張ってくれている親や家族への感謝の気持ちが込み上げてきた。少しイラッとすることもあると思うけど，家族への感謝の気持ちを忘れずに生きていきたい。

親は自分たちの知らないところでも頑張ってくれているので，家に帰ってきてからゆっくりできるように，晩飯でも作ってあげようかなと思いました。たまにはイラッとすることもあるけど，我慢しようと思いました。

家族はいつもそばにいるから，鬱陶しいって思ったり，ウザイって思ったりすることもよくあるけど，自分の家族は今の家族しかありえないから，大切だなって思う。